

よしの川

第105号 2025年1月1日発行



放送大学
徳島学習センター



〒770-0855 徳島市新蔵町2-24

TEL (088)602-0151 FAX (088)602-0152

吉野川流域の竹林と掻き寄せ堤、

高石垣家屋－先人たちの経験と智恵

徳島学習センター客員教授 平井 松午

機関紙名の「吉野川」流域に卓越していた竹林と掻き寄せ堤について考えてみます。竹林や掻き寄せ堤は単に洪水被害を軽減するだけでなく、流域住民が生業としてきた藍作にも不可欠なものでした。

四国山地の瓶ヶ森(標高1896.5m)を源流とする吉野川は、流路延長194km(全国13位)、流域面積3,750km²(全国17位)の河川ですが、平成16年(2004年)の台風23号では、基準点のある阿波市岩津の洪水流量は16,400m³/sに達しました。これは全国的にみても最大級の記録であり、吉野川中下流域では古来より洪水被害が多発し、砂質土壌の自然堤防が広がる徳島平野が形成されました。信濃川や木曽川といった大河川でも自然堤防の幅はせいぜい数百mですが、吉野川流域の自然堤防は幅が数百m～2kmにも及びます。古代には粟などの雑穀が栽培され、国名「阿波」の由来にもなってきました。自然堤防上は洪水時には冠水するものの、河水はすぐに引くことから、住居(集落)や農地(畠)として利用されてきました。

その典型的な農作物が葉藍^{はあい}です。文安2年(1445年)頃の史料「兵庫北関入船納帳」には、吉野川河口部の土佐泊・撫養・惣寺院の湊から藍が運ばれたことが記録されています。これが、染料である阿波藍に関する初出史料です。藍の原料である葉藍(タデ科の一年草)は、水はけのよい土壌を好むことから、砂地の土壌が広がる徳島平野は藍作に適した土地であったと言えます。

江戸時代になって阿波藍(葉藍耕作・藍製造)は徳島藩によって保護され、株仲間による専売制のもとに発展を遂げていきます。その結果、幕末期には吉野川流域の約7千町歩の畠で藍作が行われ、藍商を通じて阿波藍は全国に搬出されました。明治期になると「田畠勝手作」(作付自由)となったことから、「儲かる」とみられた藍作は一気に拡大し、明治36年(1903)には耕作面積1万5千町

歩に達しました。吉野川中下流域の平野部は2万町歩(約2万ha)であることから、実に平野の3/4が藍畑で埋め尽くされました。しかしながら、耕作面積の急激な拡大により阿波藍(葉・藍玉)は値崩れを起こし、明治後半には廉価なインド藍や化学染料の普及により、明治36年に境に阿波藍の生産は一気に縮小していきます。

このように、阿波藍は江戸後期～明治前期にかけて地域経済を支えましたが、藍作に不可欠だったのが吉野川の洪水です。葉藍の耕作には地力^{ちりよく}を必要としました。連作障害を防ぎ、地力を回復させるために大量の魚肥が藍畑に投下されましたが、それにもまして必要だったのが、洪水時にもたらされる腐植土を含んだ新鮮な土砂の堆積(自然客土)でした。そのような自然客土を藍作地に取り込むことを可能にしたのが、吉野川沿岸に卓越した竹林と掻き寄せ堤です。

明治末から始まる河川改修によって竹林や掻き寄せ堤の多くは失われましたが、かつては吉野川河畔に植わっていた竹林や柳が洪水時に上流から流されてくる流木や巨岩などによる被害を防ぎました。竹林の内側に築かれた掻き寄せ堤の高さは3m前後で、現在の吉野川堤防の堤高の半分ほどでした。そのため、洪水時には吉野川の河水が掻き寄せ堤を越流することになりますが、これによって河水が藍畑に流れ込み肥沃な細砂を堆積させました。つまり、竹林と掻き寄せ堤は、洪水時に上流から流れ込む流木や巨岩などの流入を防ぎ、上澄みの細砂まじりの河水だけを藍作地に取り込む濾過装置の役目を果たしていました。さらに、藍作地に屋敷を構える住民は高石垣の上に家屋を建てて洪水に備えていました。それゆえ、竹林や掻き寄せ堤、高石垣家屋などは、吉野川流域に住む住民たちが「洪水と共生」する経験と智恵を今に伝える景観といえます。

温暖化の影響もあって、近年は集中豪雨や線状降水帯が多発し、内水災害や外水氾濫、土石流災害なども起きています。各地に残る地震碑や津波碑と同様に、こうした先人たちの知恵や経験、歴史的遺産について理解を深めることで、我々は将来起こりうるかもしれない災害への備えを再認識しておく必要があるように思われます。

2024年度第2学期単位認定試験について

単位認定試験はWeb受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施します。
実施方法や試験日程は、以下のとおりです。ご注意ください。



実 施 方 法

自宅での受験は期間中24時間いつでも試験を受けられます。

●Web受験方式●

- ・自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・1科目50分の制限があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
 - 「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答します。(郵送受験科目除く)
 - 科目ごとに「択一式」「記述式」「択一式と記述式併用式」のいずれかの形式で出題されます。
 - 各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載しています。

●郵送受験方式●

※「行政学講説(' 24)」「正多面体と素数(' 21)」「日本史美術史の近代とその外部(' 18)」「量子化学(' 19)」のみ

- ・1月上旬、大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ・試験時間の制限は行いません。
- ・出題形式は『記述式』または『併用式』です。

第2学期実施スケジュール

通信指導結果返送		12月末～1月上旬予定
受験票到着予定		1月初旬 *1/10(金)に到着しない場合は要連絡
単位認定試験期間	Web受験科目	1月19日(日)9:00～1月27日(月)17:00
	記述式・併用式科目	1月19日(日)9:00～1月23日(木)24:00
	郵送受験科目	1月19日(日)～1月23日(木)《必着》
成績発表		2月下旬

Web単位認定試験体験版について

受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

システムWAKABAにログインし、「学内リンク」から「Web単位認定試験」をクリックし、練習したい出題形式のものを選択し受験を開始してください。体験版は何度でも解答提出ができます。

☆自宅での受験が困難な方は、申請により学習センターで受験できます。

あらかじめ決められた日に受験します。

対象となる方:ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情がある方
学習センターにお申し出ください。

成 績 通 知

試験結果は、2月下旬送付の「成績通知書」にてお知らせします。(「成績通知書」には通信指導不合格および未提出の科目は記載されません。)なお、この通知書は証明書ではありませんので、証明書が必要な場合は、所定の手続きを行い、「成績・単位修得証明書」の交付を受けてください。

2025年度第1学期の科目登録について

2025年3月末で学籍が切れる方



継続入学の案内は送付されません。

郵送で出願する方は本部に資料請求するか、学習センターに来所して、要項を受け取り、必要事項を記入して本部へ送付してください。

Web出願の方は、システムWAKABA→継続入学申請から手続きしてください。

出願期間

第1回募集：2024年11月26日(火)
～2025年 2月28日(金)
第2回募集：2025年 3月 1日(土)
～2025年 3月11日(火)

■面接授業・ライブWeb授業を併せて出願する場合は、右の科目登録期間にシステム WAKABAで継続入学と同時に科目登録を行ってください。ただし、面接授業・ライブWeb授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。

また、面接授業登録期間前に継続入学出願した場合は、学期開始後の追加登録期間に申し込むことになります。

2025年4月以降も学籍の続く方

本部より1月中旬に「科目登録申請要項」が送付されます。よく読んで次学期に履修する科目履修登録をしてください。

提出期間

郵送申請：2025年2月13日(木)
～2025年2月27日(木)《必着》
Web申請：2025年2月13日(木) 9:00
～2025年2月28日(金)24:00

■2024年度第2学期に登録した科目の単位を修得できなかった場合(通信指導未提出・単位認定試験不合格)、学籍が継続していれば次学期に限り自動的に再登録(無料)されます。

■「科目登録申請要項」が登録開始の8日前に未着の方は、大学本部(043-276-5111【総合受付】)へご連絡ください。

「継続入学出願票」と「科目登録申請票」は
提出期間が違います。ご注意ください。

2025年1学期以降も在籍期間があり、試験の結果3月末で卒業見込みの方

成績判定後 スムーズに手続きできるように、次の2点について確認しておいてください。

①卒業とならない場合に備えての科目登録

卒業とならない場合に備えて2025年第1学期の科目登録の準備をしておいてください。再試験のみ受験の方は、科目登録は必要ありません。

②卒業となった場合の再入学のための出願

再入学を希望される場合は大学本部より「再入学案内文書」が送付されますので、お読みの上、期間内に入学の手続きを行ってください。その際には自動的に3年次編入となります。



①と②の両方を提出した方は、該当する方だけが有効となります。

除籍について（教養学部 全科履修生）

次のいずれかに該当するときは自動的に除籍となりますのでご注意ください。

①在学年限を超えたとき。

②休学期間を除き、学費納入がない期間が4学期続くととき。

*連続3学期間科目登録をしていない方（休学して2025年度第1学期に復学される方も含む）で学籍の継続を希望する方は、必ず2025年1学期に科目登録をしてください。

ご不明な点がございましたら、事務室にお問い合わせください。

2025年1学期 徳島学習センター開設予定面接授業

★シラバスで必ず確認してから登録してください。

●印の科目は 追加登録はできません。

シラバス
WAKABAで
公開中

科目区分		BYOD	科 目 名	担 当 講 師	開 催 日	会場についての注意
基盤科目	外国語		健康や体調に関する基礎英会話 ●	勝藤 和子	4/12.13	
専門科目	情 報		コンピュータによる文字認識入門 ●	木村 義政	4/12.13	
専門科目	人間と文化		徳島藩における近世城下町の成立 ●	平井 松午	4/19.20	
専門科目	情 報	BYOD	Rで学ぶ多変量解析入門 ●	浅井 紀久夫	4/19.20	
導入科目	情 報	BYOD	生成AIの仕組みと使い方	石田 基広	4/26.27	
専門科目	生活と福祉		人の身体運動学	芥川 知彰	5/17.18	
専門科目	自然と環境		「大歩危小歩危」の地質探訪	石田 啓祐	5/17.18	5/18 ★
専門科目	心理と教育		心理検査法基礎実習	川西 智也	5/24.25	
基盤科目	一般科目		新・初歩からのパソコン	中山 慎一	5/31.6/1	
専門科目	生活と福祉		がん患者の精神を含めたりハビリ	今井 芳枝 森 拓也	5/31.6/1	
導入科目	人間と文化		ベートーヴェンとモラエス	石川 榮作	6/14.15	
専門科目	心理と教育	BYOD	心理学実験3	川野 卓二	6/21.22	
専門科目	生活と福祉		がん患者や高齢者のスキンケア学	今井 芳枝 森 裕香	6/28.29	
総合科目			暮らしに役立つ微生物	櫻谷 英治	6/28.29	
専門科目	社会と産業		持続可能な交通計画	奥嶋 政嗣	7/5.6	
専門科目	自然と環境		昆虫学：基礎から応用へ	畠山 大	7/5.6	

★5月18日（日）のみ 大歩危周辺（三好市山城町）

2025年1学期 徳島学習センター開設予定ライブWeb授業

★シラバスで必ず確認してから登録してください。

●印の科目は 追加登録はできません。



徳島学習センター開設の「ライブWeb授業」です。履修登録は面接授業と同じ手続きでできるようになりました。シラバスを確認して、受講希望の方は、登録してください。

シラバス
WAKABAで
公開中

科目区分		科 目 名	担 当 講 師	開 催 日
専門科目	情 報	I o T 活用技術入門 ●	辻 明典	5/10（土） 5/17（土） 5/24（土） 5/31（土）
専門科目	自然と環境	デジタルICのレイアウト設計	橋爪 正樹	5/16（金） 5/25（日） 6/1（日） 6/15（日）
専門科目	心理と教育	心理学実験（基礎）	江口 洋子	6/1（日） 6/8（日） 6/15（日） 6/22（日）

所長・客員教員のご紹介 & ゼミのお知らせ

教 員 名	研 究 分 野	相 談 日 時	ゼミ
橋爪 正樹 徳島学習センター所長 徳島大学名誉教授	電子回路工学	随 時	「新社会におけるエレクトロニクス」 第1金曜日 14:00～15:30 創られようとしているソサイエティ5.0という社会におけるエレクトロニクスについて学びます。（PCを使用します）
川野 卓二 徳島大学名誉教授	行動統計学	第1・3・4 金 曜 日 11:00～ 14:00	「行動統計学」 第3金曜日 11:00～12:30 データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。（PCを使用します）
平井 松午 徳島大学名誉教授	歴史地理学	火 曜 日 13:00～ 16:00	「古地図読解」 第3火曜日 14:00～15:30 近年、各地の図書館や博物館などに所蔵されてきた様々な古地図や絵図がデジタルアーカイブ化されてインターネット上で公開されています。ゼミでは、そうした古地図・絵図情報を取り上げて、皆さんと一緒に分析していきたいと考えています。
奥嶋 政嗣 徳島大学大学院教授	土木計画学 交通工学	第1・3 木 曜 日 10:00～ 12:30	「地方都市の社会基盤デザイン」 第1木曜日 10:30～12:00 社会基盤デザインの考え方とともに、社会基盤整備、リスクマネジメント、まちづくり、モビリティ社会について学び、これからの地方都市における方向性を考えます。
今井 芳枝 徳島大学大学院教授	看護学	水 曜 日 13:00～ 16:00	「がん看護学」 第4水曜日 14:00～15:30 がんの性質や治療、意思決定などを紹介するとともに、がん看護学について学びます。
山内 暁彦 徳島大学大学院 准教授	英米文学	水 曜 日 10:00～ 11:30	「古今東西の風刺文学」 第2水曜日 10:00～11:30 古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます
川西 智也 鳴門教育大学大学院 准教授	臨床心理学	第2・4 金 曜 日 10:00～ 13:00	「コミュニティのなかでの心理支援」 第4金曜日 10:30～12:00 学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

学 習 相 談

・学習上の相談（効果的な学習方法・レポートのまとめ方など）について、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度）

・学習相談の日程は教員の都合により変更となる場合があります。相談希望の方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。

なお、上記の相談可能日時の中で、ゼミ開催時間以外で予約してください。

ゼミ 受 講

受講は無料です。

・事務室受付カウンターにある受講申込用紙にて申し込むか、電話・メールにてお申し込みください。

・急な日程変更や中止になることがありますので、センターHP・センタースケジュールをご確認ください。

2024年度第1学期学位記授与式



9月29日に2024年度第1学期卒業証書・学位記授与式を行いました。卒業された12名の皆様の益々のご活躍をセンター職員一同祈念しております。

2025年度からの 機関紙「よしの川」の配布方法について

年4回(4月・7月・10月・1月)発行している機関誌「よしの川」は在学学生全員に郵送していますが、2025年度より郵送対象を次のように変更いたします。

○4月号・10月号 新入学生全員と在学学生の郵送希望者のみ

○7月号・1月号 在学学生の郵送希望者のみ

ついては、在学学生で郵送を希望される場合は、ハガキ・メール・FAX・窓口のいずれかに必要事項(学生番号・氏名・郵便番号・住所・機関誌「よしの川」郵送希望)を記入の上、ご提出願います。

※お電話での申し込みはご遠慮願います。

なお、徳島学習センターウェブサイトには、年4回の時期に掲載すると共に、センター内にも配架しますのでご覧ください。一度申し込みいただいた方については、学籍が継続している間は郵送いたします。ただし、今後Web化への見直しによって郵送できなくなることもございますのでご了承ください。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

【宛 先】 〒770-0855

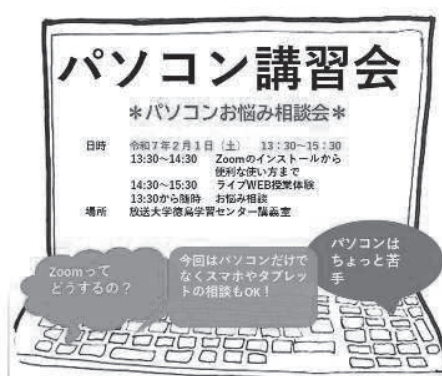
徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学日亜会館3階
放送大学徳島学習センター

【E-mail】 toku-sc@ouj.ac.jp

【FAX】 088-602-0152

※メール・FAXの件名に【よしの川郵送希望】とご記入願います。

パソコン講習会のお知らせ



お持ちの端末をご持参ください。

*放送大学学習センターでインターネットに接続するためには「無線LAN 利用申請」が必要です。当日までにご準備ください。

情報セキュリティ研修(システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修)を受講した後、小テストを受験し合格⇒システムWAKABAの>各種届け出・申請様式⇒無線LAN利用申請書⇒翌日の午前9時以降に、ホームページ内の「参考URL」から申請します。

※申請方法が分かりにくい方は学習センターまでお問合せください。

★使いこなせる方、使える裏技をお持ちの方、上記日時お手伝いいただけませんか？

令和6年度徳島同窓会主催講習会 共催：放送大学徳島学習センター

お申し込みは

こちらから>>



事務局だより

各種証明書の発行について

各種証明書の発行を行っています。「学生生活の栞」末巻にある様式9、10(大学院は様式8、9)に必要な事項を記入の上、事務手数料(1通200円)を添えて、学習センター窓口までお申し込みください。

「諸証明書交付願」はシステムWAKABAからダウンロードできます。

通常の証明書は発行までに申請を受け付けてから20分程度時間をいただいております。

なお、教員免許状申請のための「学力に関する証明書」や資格取得のための特別な成績証明書(学部は様式10、大学院は様式9)については、発行までに2週間程度

の時間を要します。締切に間に合うようにお申し込みください。郵送でもお申込みいただけます。

■郵送による申請希望の場合は、

①諸証明書交付願

②現金書留または

郵便定額小為替証書(1通200円)

③返信用封筒(長形3号封筒に宛名明記、110円切手を貼付)

以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。



単位認定試験問題・解答等の公表

学生生活の栞【学部】p.75～【大学院】p.75～

2023年度第2学期・2024年度1学期の単位認定試験問題(全科目)と解答(一部)・解答のポイント等は、右記の期限迄システムWAKABA「学内リンク」(トップページ右上)にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表(閲覧のみ・撮影可)しています。

◆2023年度第2学期の試験問題・解答等

公表期限:2025年 2月15日(土)まで

◆2024年度第1学期の試験問題・解答等

公表期限:2025年 8月14日(木)まで

学割証(学生旅客運賃割引証)の発行

学生生活の栞、学習センター「利用の手引き」

徳島学習センターで発行できるのは、JR(乗車券・回数券)の学割証です。対象は**全科目履修生及び修士全科目・博士全科目のみ**です。授業を受けるために、自宅から学習センターまたは大学本部に通学する場合など



に使用できます。

詳しくは、徳島学習センター発行の「利用の手引き」(p.10)「学生生活の栞」(学部p.122～、大学院p.115～)を参照ください。

システムWAKABAの初期パスワードは必ず変更してください。

システムWAKABAのパスワードは不正利用を防ぐため、**必ず初期パスワードを変更**してください。初回ログイン時に、必ず初期パスワードの変更を行ってください。初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。

パスワードの変更は、下記 URL から行えます。

<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

※パスワードを変更してもログインできない場合には、パスワードを初期化する必要があります。

【システムWAKABAログインに関する問合せ先】

・本部教務課教務係

E-mail: kyoumuka@ouj.ac.jp

・学生サポートセンター TEL:043-276-5111

・徳島学習センター TEL:088-602-0151

2025年1学期入学者の集い開催日程と

2025年1学期の学生証発行時期について

2025年1学期の入学者の集いを従来より早めて、3月30日に開催することとなりました。

なお、2025年1学期の学生証の発行につきましては、**4月上旬**となります。受け取りに来所される際にはご注意ください。

学習センター内で落とし物・忘れ物について

徳島学習センターの施設内での落とし物、忘れ物につきましては、拾得した日から3ヶ月間は事務室にて保管しております。それを過ぎますと、処分させていただきます。お心あたりのある場合は、早めに学習センターまでお問い合わせください。



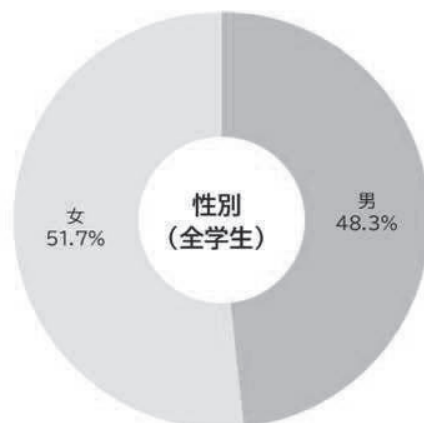
在学生の概要 2024年度2学期

1 学生の種別在学生数

(人)

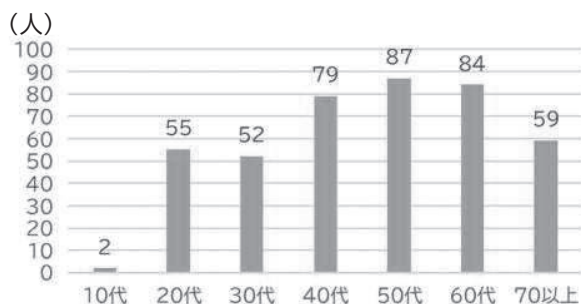
教養学部	全科履修生	312
	選科履修生	64
	科目履修生	29
	特別聴講学生(学部)	2
教養学部 集計		407
大学院修士課程	修士全科生	1
	修士選科生	10
大学院修士課程 集計		11
合計		418

2 性別在学生割合



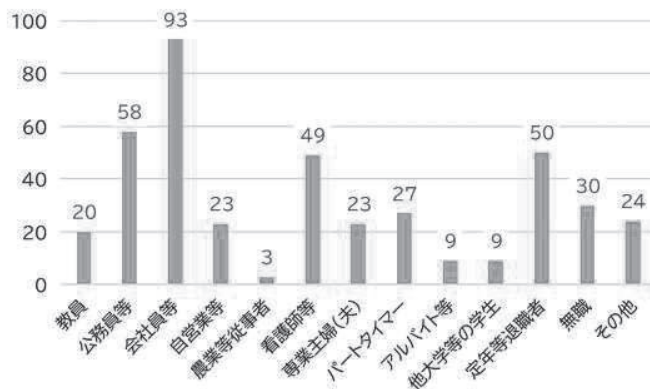
3 年齢別在学生数

【最年少18歳(全科履修生)・最年長101歳(選科履修)】



4、職業別在学生数

(人)



5 市町村別在学生数(教養学部・大学院)



徳島県外在住学生数 (人)

徳島県内 計	398
兵庫県	13
香川県	2
大阪府	2
愛知県	1
愛媛県	1
長野県	1
県外 計	20
合計	418

6 人気科目

①教養学部

(人)

1	食と健康(‘24)	26
2	人体の構造と機能(‘22)	22
3	多文化共生のコミュニケーション(‘24)	15
4	より良い思考の技法(‘23)	14
〃	疾病の成立と回復促進(‘21)	14
〃	社会福祉－新しい地平を拓く(‘22)	14

②大学院

(人)

1	スポーツ・健康医科学(‘19)	2
2	数理科学(‘21)/健康・スポーツ科学研究(‘21)/経済政策(‘22)/臨床心理学特論(‘23)/家族政策研究(‘21)/リスク社会における市民参加(‘21)/社会的協力論(‘20)/現実と向き合う政治理論(‘22)/保健医療心理学特論(‘22)/知財制度論(‘20)/美学・芸術学研究(‘19)	1

センターで利用できるWi-Fi(WiFi-houdai)の

オンラインでの利用申請が始まりました。

学習センター内で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続ができます。

システムWAKABAよりオンライン申請が可能となりました。Wi-Fi houdaiは全国の学習センター及びBYOD方式の面接授業でご利用いただけます。



【申請方法】

WAKABA>各種届出・申請様式>「無線LAN利用申請（オンライン）について」の「参考URL」からオンライン申請で行う

【手順】

- 1) 情報セキュリティ研修を受講し、合格する。
(システムWAKABA→自己学習サイト→情報セキュリティ研修)
- 2) 小テスト合格後にオンライン申請
 - ・氏名入力
 - ・無線LAN利用条件に同意
 - ・申請する
 - ・即時発行

*なお、PCを更新したなどで、認証用IDを失念した方は、申請画面で再度確認できます。

◆「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、センターのWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご注意ください。

◆県外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。(一部の学習センターを除く。)

図書室だより

視聴学習・図書室の利用時間

火曜～金曜 10:00～18:00

土曜・日曜 9:30～17:30

※閉室日 月曜・祝日

単位認定試験期間(1/19～27)

年度末(3/23～31)

◎入室の際にカウンターへ**学生証**をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なのない手荷物はコインロッカー(100円・使用後返金)へお預けください。

視聴学習・図書室ご利用の際のご注意

学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸出はできません。図書の貸出は附属図書館、放送授業DVD/CDの貸出は本部で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。

学習される際は室内にある専用端末からインターネット配信で視聴してください。

・室内では録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします。

・携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジにてお願いします。

・図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。
(複写にあたっては一部制限があります。)

◆資料整理や機材の調整などで臨時閉室することもあります。その際は学習センターHPにてお知らせいたします。

◆毎月20日前後に、翌月の「図書室だより」を発行しております。ご利用ください。

尚、2025年度より、図書室からのお知らせは徳島学習センターのHPよりご確認ください。

「まなびの森」講演会について

- 徳島学習センターは、徳島県立図書館との共催で、毎月1回土曜に「まなびの森」講演会を開催しています。今年度10月から12月にかけての開催状況は次のとおりです。

2024年10月19日（土）



音楽で広がる創造の世界
—STEAM教育における「ART」の役割—
四国大学短期大学部准教授 英 美生

2024年11月16日（土）



徳島方言の歴史・現在・将来
徳島大学 総合科学部教授 村上 敬一

2024年12月21日（土）



書くことと南方熊楠
鳴門教育大学 大学院准教授 平川恵実子

- 1月から3月までの「まなびの森」講演会の内容は次のとおりです。
参加には、電話での事前予約（☎088-602-0151）が必要です。
（※定員は各回40名で、申込受付は 各講演会開催日の1か月前からです）

開催日時	内容	講師
1月25日（土） 13:00～15:00	カズオ・イングロの世界 —『日の名残り』を味わう—	四国大学 文学部 教授 阿部 曜子
2月15日（土） 13:00～15:00	非行少年の現在	徳島文理大学 人間生活学部 教授 渡邊 悟
3月15日（土） 13:00～15:00	人口減少社会における 地域づくりのマネジメント	徳島大学 人と地域社会共創センター 講師 森田 椋也

◆◆◆ 会場変更のお知らせ ◆◆◆

徳島県立図書館改修工事のため、2025年1月から3月までの「まなびの森」講演会は徳島県立博物館3階の講座室で開催します。事前に会場を確認の上ご参加ください。

放送大学2025年4月入学生募集！



放送大学では、2025年4月入学生を募集しています。在学中の学生の皆様の継続入学、以前に在学していた方の再入学もお持ちしています。また、在学生の皆様からのお声がけは、新たに学んでみたいと思っている方の入学のきっかけになります。職場やご近所の方などお知り合いの方にもお勧めください。

□ 出願期間

第1回：2024年11月26日（火）～2025年 2月28日（金）
第2回：2025年 3月 1日（土）～2025年 3月11日（火）

□ お問合せ・資料請求（無料）

放送大学 徳島学習センター ☎088-602-0151

無料の資料請求はこちら
からもできます。 >>>



サークル・同窓会からのお知らせ

サークル
だより

阿波の古を語る会

水行十日、陸行一月、邪馬台国に至る

林 勝義



若杉山周辺地理(徳島の朱、展より)

「邪馬台国」は何処にあったのでしょうか？江戸時代から今日まで続く論争はまだ結論が出ていません。三世紀頃の日本の様子を書いた中国の「魏志倭人伝」には「邪馬台国」までの行程が書かれています。当時「魏」の支配下にあった「帯方郡」(現在のソウル付近)から「狗邪韓国」(朝鮮半島南部)をへて「対馬国」→「菟岐国」→「末虚国」(佐賀県唐津市付近)→「伊都国」(福岡県糸島市付近)→「奴国」(福岡県博多付近)→「不弥国」(福岡県糟屋郡宇美町付近)→南へ水行二十日「投馬国」(宮崎県の沿岸に至る)さらに南へ水行十日、陸行一月「邪馬台国」に至る。女王が都とするところなり、とあります。しかし「投馬国」から南に水行二十日、陸行一月も行けば遙か南海上に行ってしまう。

そこで明治時代になり京都帝国大学の内藤虎次郎教授が「魏志倭人伝」の記述(南へ水行十日、陸行一月)は(東へ水行十日、陸行一月)の間違いであり「邪馬台国」は「畿内」(奈良県付近)であるとした。一方東京帝国大学の白鳥庫吉教授が「不弥国」までの記述は正しいが、それから後の行程は距離に間違いがあり「邪馬台国」は「九州(吉野ヶ里遺跡)付近」とした。昭和になってからは、松本清張が「九州説」を支持した。



八倉比売神社にある謎の石積

このように「邪馬台国」は「九州説」や「畿内説」が有力ですが、最近徳島の郷土史家のあいだでは、「邪馬台国は阿波だった」と言う説が浮上し全国的にも注目されています。「魏志倭人伝」には「帯方郡」から「女王の国」まで12000余里の記述があります。当時の一里は77mぐらいと言われていて12000×77とすると724kmの円を描くと、ちょうど阿波の国にあたります。徳島には国府町に矢野遺跡群があり、卑弥呼が祀られていると言われる八倉比売神社があります。また「魏志倭人伝」には「邪馬台国」は朱を産する所ともかかれています。徳島には卑弥呼の時代に水銀朱を産した日本最古の赤色顔料辰砂の採掘跡が阿南市水井町の若杉山で発見されています。朱(赤色顔料)は当時中国や日本では様々な儀式に用いられ大変貴重なものでした。これも「邪馬台国」と阿波を関連づける一つの資料です。

近年は古代遺跡にもDNA鑑定やX線等さまざまな最新技術が用いられ産地や年代を正確に知ることができるようになりました。私達「阿波の古を語る会」ではこれらの最新の情報を考慮しつつ「邪馬台国」だけでなく人類の祖先や日本人の来歴についても考えています。「阿波の古を語る会」も高齢化が進み出席できない人がではじめています。入会される方を募集しています。参考文献『「邪馬台国」阿波説入門講座』NPO法人阿波国古代研究所、『「邪馬台国」は「朱の王国」だった』蒲池明弘 著

メンバー
募集

英語翻訳同好会 はじめます

日時:月1回、第2水曜日16時から
対象:放送大学生(徳島学習センター所属)
必要:スマホ(パソコン可)

メンバー募集中。
お気に入り作品の
翻訳に挑戦します。

同窓会主催

「履修科目情報交換会」のお知らせ

お問い合わせは徳島学習センター事務室まで。

同窓会
だより

活動報告

11月2日、3日同窓会連合会中国四国ブロック交流会在徳島同窓会から3名が参加しました。中国四国9県が一巡し、今年度は第1回ホストを務められた香川ほうゆう同窓会が担当してくださいました。1日目は香川大学教育学部幸町キャンパス内にある香川学習センターを会場に近藤副学長からは大学の現状を、須藤同窓会連合会副会長からは同窓会連合会からのお知らせを伺ったあと分科会形式の討論が行われました。四国の他県は同窓会と校友会(現役在学生)と一緒に活動しています。徳島同窓会会員にも現役学生が多く在籍しているので、今後はサークル活動にも積極的に取り組みたいと考えています。2日目は特別名勝栗林公園を同窓会会員のボランティアガイドの方に解説を受けながら散策して回りました。場所を変えてうどん打ち体験と讃岐のうどんについての講話を受け自分たちで打ったうどんをいただき解散となりました。同窓会の行事では他県の同窓会会員の方々との交流も魅力のひとつです。

ご参加お待ちしております。

2024年度放送大学徳島同窓会 研修会
最近なネットワークサービス 情報社会のユニバーサルデザイン? 植物の科学
世界文学への招待? 環境政治学 都市と地域の社会学 国史 行政法
人生100年時代の健康と生活 教育者のための法入門 心理学概論
コミュニティがつなぐ安全・安心 リスクコミュニケーションの現在
高齢者を支える社会 企業と社会の共生 経済学概論
ダイナミックな地球 初心者のための社交ダンス? 問題解決の進め方
初歩からの化学 初歩からの生物学 健康長寿のためのスポーツとリハビリテーション
疾病の回復を促進する薬? グローバル化と日本のものづくり
履修科目の選択で迷っていませんか? 英語の基礎から応用まで
アグリビジネスの新たな展開 住まい学入門 世界の食糧問題とフードシステム

「この科目良かった」 「この科目のこともっと知りたい」
「この科目を他の人にも学んで欲しい」 「この科目面白かった」

これまでに履修した科目や興味のある科目について
情報交換しましょう

時 令和7年2月15日(土) 13:30~15:30
ところ 放送大学徳島学習センター 講義室

名譽学生に経験を聞いてみよう! ... お話聞けます

エキスパートの事も聞いてみよう! ... 説明聞けます

令和6年度放送大学徳島同窓会主催講演会

共催:放送大学徳島学習センター

スケジュール

【2025年1月～3月】

は 閉所日
は 単位認定試験期間
は 図書室閉室期間

2025年 1月



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年 2月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	



2025年 3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

★センターの臨時閉所、センターの行事の急なお知らせは表紙の右上に掲載しているQRコードから学習センターHPにアクセスしてください。

★ゼミの開講についてはセンタースケジュールを確認してください。

センタースケジュール

システムWAKABA



2025年4月1日より徳島学習センターの開所時間を変更します。
事務所 9:30～18:00 図書・視聴室 9:30～17:30

1月

1	水	閉所日(元旦) 年始閉所(～3日)
13	月	閉所日(成人の日)
19	日	単位認定試験(Web)開始 (～27日) 図書室閉室(～27日)
25	土	まなびの森講演会

2月

1	土	パソコン講習会
11	火	閉所日(建国記念の日)
13	火	2025年1学期科目登録受付開始【郵送・Web】
14	水	2学期単位認定試験成績通知発送
15	土	「まなびの森」講演会 同窓会主催「履修科目情報交換会」
23	日	閉所日(天皇誕生日)
24	月	閉所日(振替休日)
27	木	2025年1学期科目登録受付締切【郵送】
28	金	2025年1学期科目登録受付締切【Web】 2025年1学期 第1回出願締切

3月

1	土	2025年1学期第2回出願開始
12	水	2025年1学期第2回出願締切
15	土	「まなびの森」講演会
20	木	閉所日(春分の日)
22	土	2024年度卒業証書・学位記授与式(本部主催)
23	日	2024年度第2学期卒業証書・学位記授与式(センター主催) 図書室閉室(～31日)
30	日	2025年度1学期 入学者の集い

2024年2学期の学位記授与式 開催時刻につきまして

2024年2学期の学位記授与式は予定している**3月23日(日)**が「徳島マラソン」の開催日のため、**14:00開始**で開催いたします。

参加される方は、当日の通行状況を確認してお越しください。